

仲間の絆深まる



市長杯少年・少女サッカーフェスティバル

8月10日～12日、平成町多目的広場などで「第31回市長杯少年・少女サッカーフェスティバル」を開催しました。

大会には、九州管内から総勢40チームが参加し、優勝目指して熱戦が繰り広げられました。

参加した選手らは対戦相手チームと試合を通して、仲間の絆を深めるとともに夏休みの楽しい思い出を作りました。



ましかどウッチング

島原夏の伝統行事



精霊流し

8月15日、市内各所で精霊流しが行われました。担ぎ手が「ナマイドー」の掛け声を上げ、爆竹を鳴らしながら、島原特有の切子灯ろうに彩られた精霊船を担いで流し場まで練り歩きました。

担ぎ手の勇ましい声の中で暗闇にほのかに浮かぶ切子灯ろうの灯を、多くの市民と観光客が堪能しました。



文武両道



島高生 男子剣道部「優勝」 池田成諒選手「銀」

8月28日、玉竜旗高校剣道大会（7月27～29日）で6年ぶり2回目の優勝を果たした島原高校男子剣道部の皆さんと第3回ユースオリンピック競技大会アジア地域予選大会の陸上男子100mで銀メダルを獲得した同校2年の池田成諒選手が好成績を収めたことを古川市長へ報告に訪れました。

池田選手は10月にアルゼンチンで開催される本選への出場が内定しているなど、選手皆さんの今後のさらなる活躍が期待されます。



市長に銀メダル獲得を報告する池田成諒選手



夏の夜空を彩る大輪の花火



島原温泉ガマダス花火大会

8月30日夜、島原港で「島原温泉ガマダス花火大会」が開催されました。

当日は好天にも恵まれ、歩行者天国となった国道沿いには約100軒の露店が立ち並び、多くの家族連れや浴衣姿の若者などでにぎわいました。

大型の1.5尺玉や仕掛け花火など約5千発の大輪の花が夏の夜空を彩り、約4万2千人の観客を魅了しました。



ラグビー W 杯で連携



くまモン来島 ラグビー W 杯 PR

9月4日、熊本県国際スポーツ大会推進事務局の代表と大会アンバサダーの「くまモン」が本市を訪れ、2019年のラグビーワールドカップ（W杯）の開催などをPRしました。

公認キャンプ地に認定されている本市と有明海を挟み隣接する開催地の熊本県が同大会を機に観光キャンペーンなどで連携することで、大会の成功と交流人口の増加が期待されます。



今月の表紙 実りの秋

島原半島は県下の総農業産出額の約5割を占める「農業地帯」です。農業が基幹産業である本市では、温暖な気候や肥沃な土壌といった、恵まれた自然環境を生かしてさまざまな農作物が生産されています。

実りの秋となり、これからコマやダイコン、ニンジン、ハクサイ、レタスなどさまざまな農作物が収穫されます。

皆さんも、島原特産の農産物を味わってみてはいかがでしょうか。

100歳おめでとうございます



いとう ちさと
伊藤 千里さん（8月11日生）



やまぐち
山口 マサノさん（9月6日生）



みやざき
宮崎 ナツヨさん（9月16日生）